



並木中等story

令和4年10月3日号

自分の道は自分が選ぶ

大学でカウンセリングを担当している先生に聞いた話です。難関と言われる大学に入学したのに不登校、そして退学になる人が結構いるそうです。その人たちの特徴の一つが“大学入学を自分で決めていないこと”と聞きました。その人たちは、カウンセリングの際に「本当はこの大学に入学したくなかったのに、誰々に強引に受験させられた。」と話すことが多いのだそうです。



“この考え、はっきり言って、甘いです” 誰かに薦められても、自分で入学すると決めたならば、それは自分の責任です。他の人の責任にするのは、無責任です。

そのようにならないために、並木中等の皆さんに言いたいです。「**あなたの道はあなたのものです。自分の道は自分で選びなさい。人生は自分の責任で進むべきです。自分で選べば、あなたに責任が発生します。そうすれば、少しぐらいの辛さに出会っても乗り越えていけると思います。**」

現在、自分で決めることが苦手という人もいます。前期課程では、保護者にいろいろ決めてもらっている人もいますと聞きました。そのような人は“そろそろ親離れ（子離れ）です” 人は一人一人、独立した人格をもっています。子どもは保護者の理想を生きる必要はありません。大切なことは**保護者にアドバイスはもらっても、自ら考えて、自らの道を自分で選ぶこと**ではないでしょうか。

《祝 高校生理科研究発表大会で4名受賞！》

全国の高校生を対象とした千葉大学主催の令和4年度高校生理科研究発表大会において本校から4名が受賞しました。双葉電子記念財団研究奨励賞4年次遠藤さん、DIC株式会社総合研究所研究奨励賞5年次三浦さん、奨励賞5年次横井さん、山川さんです。おめでとうございます。